

防火・防災訓練を行いました



3月に、深夜を想定した防火訓練と宮城県沖の地震を想定した防災訓練を行いお客様の避難誘導や怪我人の救助、救護を通して従業員一同、改めて防災知識を学びました。最後には消火器の使い方もおさらいしました。災害に備えるべく、今後も訓練を実施し防災力の向上により一層努めてまいります。



桜開花宣言



「末広桜」と名づけられた正面玄関前の桜はぽかぽか天気で一気に開花し傍にあるソメイヨシノと一緒に満開となりました！「海に見える命の森」でも震災後に様々な方にご支援いただき植樹した桜がすくすくと成長し綺麗な花を咲かせました♪



編集後記

車のフロントガラスに桜の花びらがついていてあぁ春だなと感じました。暖かくなってきたので近々どこかに出掛けたいですね。柏原

最近国会や演説等、政治に関するショート動画が目にとまります。私達の暮らしが良くなる方向に進む事を願います。真木

当館の
女将発案

「南三陸キラキラうに丼」
5/1より提供開始！



南三陸町を盛りあげたいという想いから2009年に当館の女将の発案で生まれました四季折々の南三陸キラキラ丼シリーズ。夏季限定の「南三陸キラキラうに丼」が5/1より提供開始となります。たっぷり盛られたウニと別添えの仙台味噌だれがベストマッチ♪夏季限定の南三陸キラキラ丼をぜひご堪能ください！



東日本大震災から14年

2011年3月11日の未曾有の大震災から14年。亡くなられた方々に哀悼の意を表し、当日はご来館されたお客様と共に志津川湾に向かって黙祷いたしました。震災後、学生や企業、地元の方々と開拓を行ってきた「海に見える命の森」では今年もミャンマーからお越しいただいた皆様と山頂で黙祷を捧げました。現在も、防災減災体験プログラムを行い、伝承活動を続けています。震災を伝える場所として、また震災時の避難場所として活用できるよう日々ボランティアの方や専属スタッフが整備を行っています。「海に見える命の森」は「みちのく潮風トレイルコース」に隣接しておりどなたでも自由にお立ち寄りいただけますのでお越しの際はぜひ、散策に訪れてみてはいかがでしょうか。



～これで貴方も観洋ツウ～
2025. 4月号

祝 VOL 100!! 祝
第1号は2005年の発行でした。
詳細は当館HPをご覧くださいませ。

令和7年度 株式会社阿部長商店入社式



▲新入社員代表謝辞



社長からの
激励の言葉に
耳を傾ける
表情からは
緊張が
伝わってきます



▲館内研修中の様子

4月1日、株式会社阿部長商店の入社式が行われました。今年は15名のフレッシュな新入社員が入社しました。当日に、30名の命が助かった創業者：阿部泰児会長の旧自宅である震災伝承施設「命のらせん階段」を視察し企業理念を学び現在はそれぞれの配属先で仕事に慣れようと日々頑張っています。南三陸ホテル観洋に入社したのは7名です！館内でお見かけの際はぜひお声がけくださいませ♪

「第5回東北被災地語り部フォーラム2025」 ～次の災害で大切な命を守るために～

2025年3月2日・3日の2日間にわたり

「第5回東北被災地語り部フォーラム2025」を気仙沼中央公民館にて開催いたしました。
当日は250名を超える多くの方々にご参加いただき、心より感謝申し上げます。
最初にオプションプログラム「震災を風化させないための語り部バス」では気仙沼市内を巡り
弊社の震災遺構である「命のらせん階段」や「リアス・アーク美術館」
「気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館」をご覧頂きました。



第1部は、気仙沼市無形民俗文化財に指定されている「浪板虎舞」の演舞から始まりました。
その後、実行委員長である(株)阿部長商店南三陸ホテル観洋代表取締役副社長阿部隆二郎の挨拶、
気仙沼市長菅原茂様による来賓祝辞がありました。
基調講演では、クラブツーリズム(株)テーマ旅行部顧問で(一社)日本遺産普及協会代表監事の黒田尚嗣様をお迎えし
【旅から学ぶ 災害を生き抜く知恵～「つなぐ・伝える」日本の自然と文化～】をテーマにお話頂きました。
「パネルディスカッション」では
「自身が暮らす地域の気候風土を把握し、地域の歴史や民族、文化を学べば減災、備災は強化されるのか」
「強化されるなら、いつ、どこで、どうやって学べばよいか」をテーマに話し合われました。



第3部では3つの分科会に分かれ、それぞれの議題について意見交換を行いました。
・「KATARIBEを世界へ」・「次世代トークセッション」・「あの時、私は」
以上3つのテーマに分かれ、パネリストの経験からに基づく様々な発言があり
各テーマについて深く考えさせられる貴重な時間となりました。
クロージングでは、前北沢震災記念公園総支配人の宮本肇様による統括がございました。



そして翌日もオプションプログラムとして
気仙沼、南三陸、石巻を巡る語り部バスを運行いたしました。
気仙沼市内では「気仙沼・本吉広域防災センター」を、
南三陸町では震災遺構「高野会館」を、
石巻市では震災遺構「大川小学校」をご案内いたしました。
東日本大震災当時の状況や
14年の月日が経った現状も併せて学ばせていただきました。
あの日起きた未曾有の大震災。
同じ悲劇を繰り返さないように何を学び、どう次世代に伝えていくか。
参加した皆様にもお考えいただき、
第5回となる東北被災地語り部フォーラムは無事、幕を閉じました。
ご参加頂いた皆様、ご協力を頂いた皆様、誠にありがとうございました！

サバ・メシ（サバイバル飯）



当日会場にて
仙台市泉地区女性防火クラブ連絡協議会様
ご協力もと、阿部長商店の製品を使用した
サバ・メシ（サバイバル飯）の
実演と試食が行われました。

これからの季節に食べたい！三陸の珍味「ほや」特集♪

三陸で旬の時期に採れました
肉厚で旨みをたっぷり蓄えた旬の生ほやを、
剥き身にいたしました。
新鮮なほやの身は「アルコール凍結」という
凍結技術を施し、
獲れたてに劣らない鮮度でお届けいたします。

パックのまま10分ほど流水解凍することで、
旬の時期が終わっても、
好きな時期に新鮮な肉厚ほやの味わいが楽しめます。
アレンジも様々！そのまま刺身で味わうのはもちろん、
キュウリと酢・砂糖・醤油を加えた「ほやキュウリ酢」
キムチの素で味付けして一晩寝かせるだけ
お手軽な「ほやキムチ」
鍋に入れて醤油・出汁を少々加えて煮込む「ほや煮」等
自分好みの食べ方でお楽しみください！
各通販サイトよりお買い求めくださいませ。



当館保育園

マリンパルだより



3月 ～ひなまつり～

4月 ～入園おめでとう～



子どもたちの健やかな成長や幸せを願って
先生お手製の十二単と束帯を身につけて
ひなまつり会を行いました。
みんなでひなあられを食べたよ♪



ベビーカーに乗ってお散歩デビュー！
環境に慣れてもらうため
ホテル館内も歩いて見て回りました。
これからよろしくね♪

